

【大学教育推進会議】第10回 e-Learning 推進部会

令和6年6月27日(木) 13:30~14:30

場所：本館中会議室

議 事：

1. 令和6年度 e-Learning 構築科目の科目学修到達目標並びに課題について

- ① この科目学修到達目標並びに課題においては、本来 e-Learning において自律的な教育用コンテンツとして機能するために提出いただくものです。つまり、学習到達目標を最初に示すことにより学習者が、どこまで学習することが必要か認識して学習に取り組むことが自律的な学習には重要になるからです。
- ② そのためにも、学習到達目標は、具体的で“~ができる”というように Do/Can 形式で記入していただくことが必要になります。“~を理解する”という記述では学習者は達成したかについて自分で評価できないからです。
- ③ また、今回の e-Learning 学習コンテンツは、様々な学習において活用できることを目指しています。自律的な自宅での学習は勿論ですが、ハイブリット授業用の学習コンテンツとして、さらには、反転学習の学習コンテンツとして活用することも視野に入れていきます。これらの学習方法は授業者によりより効果的な方法を選び“新たな学び”を創出していただくことは必要ですが、本学の学生の実情に合わせて適切に組み合わせて使えるように共通の仕様に沿った学習コンテンツにしていく必要があります。
- ④ 特に、資格試験対策には効果的であると考えます。学習に向かう前提条件が異なる学習者に対して、e-Learning コンテンツで前提条件を揃えることも可能になります。
- ⑤ また、e-Learning として自律に学ぶ教育用コンテンツとして文部科学省にも申請する必要がある場合もあります。可能な限り 15 コマ分（第 1~15 講）の内容に分けて作成をお願いいたします。

以上の点を配慮して、科目学修到達目標並びに課題について再度ご確認をお願い致します。

2. タキソノミーテーブル作成(6月30日〆切)

- ・タキソノミーを作成いただくのは、教育内容の震度の確認に為です。
- ・テーブルの“想起する”から“創造する”まで課題や到達目標がバランスよく学習深度が網羅されているかを確認する作業です。
- ・もし、内容が偏っているならば、科目学修到達目標並びに課題から再度見直しをしてください。

3. 【大学教育推進会議】 e-Learning 推進部会_科目ガイドブックの提出（8月31日〆切）

4. 令和6年度岐阜県私立大学地方創生推進事業の進捗について

4. その他

次回 令和6年8月29日（木）13：30～14：30（予定）